

平成19年度決算総括表

(単位:千円)

	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	49,840,984	48,767,674	1,073,310	
特別会計	国民健康保険事業	15,877,727	15,796,422	81,305
	老人保健	10,368,191	10,415,128	△46,937
	介護保険事業	7,926,628	7,441,958	484,670
	下水道事業	6,230,594	6,125,960	104,634
	受託水道事業	546,451	546,451	0
合計	90,790,575	89,093,593	1,696,982	

平成19年度 各会計決算を認定

平成19年度一般会計決算及び5つの特別会計決算が、12月定例会初日の本会議で認定されました。

平成19年度各会計決算の認定議案は、9月定例会最終日に市長から提出されました。その後これらの議案を審査するため、一般会計及び特別会計の各決算特別委員会が設置され、一般会計が10月14日から16日まで延べ約33時間、特別会計は10月17日に約9時間かけて審査が行われました。

12月定例会初日の本会議では、佐野郁夫一般会計決算特別委員会委員長と常松大介特別会計決算特別委員会委員長が審査報告を行い、採決の結果、いずれも認定されました。

各会計の決算額は左表のとおりです。なお、本会議での一般会計決算に対する各会派の討論の要旨は以下のとおりです。

市議会公明党 賛成

～着実な予算執行事務を評価～

市税が4年連続の増収となつたことから、慎重でありながらも大胆な事業実施の方途を探るべきであったが、おおむね順当に執行された点は評価する。スクールカウンセラーの拡充や耐震補強等の施設整備、虐待防止ワーカーなどの新規事業は拡充が望まれる。高齢者福祉や都市基盤整備などの継続事業は今後も市民ニーズをとらえて実施するよう付言する。行財政再構築の施策評価等の取りまとめは高く評価するが、改革推進プログラムの具体的な項目や取り組みが見えず、スピード感もなかった。市民本位の未来の小平市を築くためには、小平市の将来像ともいべき希望に満ちたブランドデザインが重要であるが、都市基盤整備事業や福祉、教育の分野においても、変化に対して方向性が見つけられず一貫性のない状況があった。以上、具体策が示されない場面が多かったのは残念だったが、予算の着実な執行という点で評価をし、賛成討論とする。

一般会計決算に対する 各会派の討論

要旨



本会議が開催される議場(市役所7階)

政和会 反対

～数字のミスと税金の無駄遣いを指摘～

反対する第1の理由は、数字上のミスの多さにある。決算資料等の数字の誤りは議会の判断を誤らせることになりかねず、重大な問題である。第2は副市長2人制を実施したが納得のいく説明がなく、一人の増員に4年間で8千万円を要し、税金の無駄遣いである。第3は自治基本条例案づくりに人件費を含め2千万円以上の税金が投入されているが、このことが市民の実生活を豊かにするものとは思えない。第4は重要施策の地域児

日本共産党小平市議団 賛成

～市民生活を守り支援する努力を評価～

賛成理由の第1は市民の生活実態を見据えながら市民生活を守り支援する努力がされ、実現可能な施策を確実に進めたこと、介護保険など低所得者負担軽減や乳幼児医療費助成、小・中学校の耐震化やコミュニティタクシー実証実験運行実施などは市民の願いにこたえるものとして評価する。第2に、市民参加のさらなる前進である。自治基本条例の策定を目指す公募による市民の会議の設置やコミュニティタクシー実証実験運行で

緑・ネット 賛成

～情報公開と市民参加の大きな前進を評価～

本決算年度は小林市政の3年目であり、自治基本条例づくりやコミュニティタクシーの実証実験運行など、新しいテーマの実現に向けて市民同士の議論が活発に行われた。本決算では施策評価表も出され、議論ベースが充実しつつあり、情報公開と市民参加が大きく前進したと評価する。職員提案制度の事業化への予算措置を含めた参加を促す改善、市報等を通じた財政情報公開や市民活動への補助制度は評価できるが、さらに使い

フォーラム小平 賛成

～自治基本条例制定に向けた動きを評価～

第三次長期総合計画に基づき、7本の主要事業を柱として市政運営された。「市民のちからで進化する」では、市民の市政参加の基礎となる自治基本条例制定に向けた動きを大いに評価する。「教育・文化・スポーツを振興する」では、耐震補強などの整備が積極的に行われ、コミュニティ・スクールの推進やスクールカウンセラーの拡充などが図られた。「次世代育成を拡充する」では、乳幼児医療費助成事業を継続し、病後児保育や一時

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻 原則として午前9時
場所 市役所7階

議会を傍聴しませんか?
傍聴される方は、議会事務局へお越しください。

2月 2日(月) 総務委員会	2月25日(水) 3月定例会本会議(一般質問)	3月 9日(月) 生活文教委員会
2月 3日(火) 生活文教委員会	2月26日(木) 3月定例会本会議(一般質問)	請願・陳情締め切り(午前中)
2月 4日(水) 厚生委員会(※)	2月27日(金) 3月定例会本会議(一般質問)	3月10日(火) 厚生委員会
2月 5日(木) 建設委員会(※)	3月 2日(月) 予算特別委員会(一般会計)	3月11日(水) 建設委員会
2月 9日(月) 請願・陳情締め切り(午前中)	3月 3日(火) 予算特別委員会(一般会計)	3月12日(木) 小平市自治基本条例特別委員会
2月12日(木) 小平市自治基本条例特別委員会	3月 4日(水) 予算特別委員会(一般会計)	3月23日(月) 3月定例会本会議(最終日)
2月19日(木) 議会運営委員会(開会時刻未定)	3月 5日(木) 予算特別委員会(特別会計)	(※)現地視察を予定しており、議案や請願等の審査はありません。
2月24日(火) 3月定例会本会議(初日)	3月 6日(金) 総務委員会	

日程、開会時刻は、変更になる場合もありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。